

ポスター発表（学生会員）

3月16日コアタイム：奇数番号 13:00～14:00、偶数番号 14:00～15:00

3月17日 ポスター賞授賞式 14:00～14:35

PS001	ミカンコミバエ種群の寄主決定要因：果実種ごとの発育・天敵圧、繁殖干渉の影響 ○久岡 知輝 ^{1,2} ・Santoso Sugeng ³ ・西田 隆義 ¹ （ ¹ 滋賀県大・院・環境・ ² トビタテ・ ³ IPB Univ.）
PS002	近縁スジコガネ属3種は成虫と幼虫とで分割するニッチが異なる ○福谷 愉海 ¹ ・笠井 敦 ¹ （ ¹ 静岡大・院・農）
PS003	九州北西部におけるキシノウエトタテグモの生息状況と捕食行動 ○中村 頌湧 ¹ ・徳田 誠 ¹ （ ¹ 佐賀大・農）
PS004	わさび田におけるモンシロチョウおよびスジグロシロチョウの発消長パターンと種間相互作用の関係 ○末松 勇輝 ¹ ・笠井 敦 ¹ （ ¹ 静大院・農・応用昆虫）
PS005	タイリクヒメハナカメムシのおこぼれ採餌に及ぼす系統の影響 ○山腰 美帆 ¹ ・久保田 千晶 ¹ ・山岸 健三 ¹ ・上船 雅義 ¹ （ ¹ 名城大農昆虫）
PS006	タイリクヒメハナカメムシにおける共食い回避機構の解明 ○郡山 勝太 ¹ ・上野 高敏 ¹ （ ¹ 九州大学・生資環）
PS007	ニホンミツバチの地域適応に関するゲノム基盤の解明 ○若宮 健 ¹ ・上岡 駿宏 ¹ ・石井 悠 ¹ ・大野 ゆかり ² ・高橋 純一 ³ ・前田 太郎 ⁴ ・河田 雅圭 ¹ （ ¹ 東北大・生命科学・ ² 東北大・CNEAS・ ³ 京産大・生命科学・ ⁴ 農研機構）
PS008	在来テントウムシが有する侵入初期外来種ムネアカオクロテントウに対する生物抵抗性 ○池田 隆 ¹ ・澤畠 拓夫 ¹ ・早坂 大亮 ¹ （ ¹ 近畿大学大学院農学部）
PS009	借坑性ハチ類と樹上活動性アリ類の営巣場所をめぐる関係 ○内藤 空良 ¹ ・笠井 敦 ¹ （ ¹ 静大,農）
PS010	Impact of some alternative foods on predator thrips <i>Scolothrips takahashii</i> ○Nguyen Anh Duy, Pham ¹ ・Ueno, Takatoshi ¹ （ ¹ Kyushu University）
PS011	殺虫剤・殺菌剤の施用が土壌生物を介してダイズの生育に及ぼす影響 ○横山 尚基 ¹ ・橋本 洸哉 ² ・早坂 大亮 ¹ （ ¹ 近畿大学大学院農学研究科・ ² 近畿大学農学部）
PS012	マドガの生活史解明及び配偶行動解析 ○田淵 彰彦 ¹ ・中 秀司 ¹ （ ¹ 鳥取大・農）
PS013	行動形質を人為選抜したコクヌストモドキのフェロモンに対する誘引反応 ○作野 亘 ¹ ・宮竹 貴久 ¹ （ ¹ 岡山大学・院・環境生命）
PS014	コクヌストモドキにおける繁殖失敗頻度の調査 ○若林 恭輔 ¹ ・宮竹 貴久 ¹ ・松村 健太郎 ¹ （ ¹ 岡山大学大学院 環境生命科学科 進化生態学研究室）
PS015	クロハラカマバチは振動によってヒメトビウカ存在を認識している ○廣田 哲也 ¹ ・三田 敏治 ² （ ¹ 九大院・生資環・昆虫・ ² 九大院・農・昆虫）
PS016	ヤマトシリアゲにおける婚姻贈呈行動に関連した羽ばたき行動について ○石原 凌 ¹ ・宮竹 貴久 ¹ （ ¹ 岡山大学大学院環境生命科学科生命環境学専攻）

PS017	キイカブリダニは卵との血縁関係に応じて卵捕食者の捕食量を変化させる ○伊藤 尚史 ¹ ・齋藤 史明 ² ・長 泰行 ¹ (¹ 千葉大院 応用昆虫・ ² クミアイ化学工業株式会社)
PS018	トノサマバツタ卵の孵化制御における光感受性 ○横井 貴洸 ¹ ・管原 亮平 ² ・西出 雄大 ³ ・鈴木 丈詞 ⁴ (¹ 農工大・農・ ² 弘前大・農学生命・ ³ 農研機構・生物機能・ ⁴ 農工大院・BASE)
PS019	マデラゴキブリの睡眠様状態の評価系 ○高橋 直大 ¹ ・鈴木 丈詞 ¹ (¹ 農工大院・BASE)
PS020	イチジクキンウワバが室内の薄明・月光照明条件下で示す行動 ○元木 彩子 ¹ ・野村 昌史 ² (¹ 千葉大・応用昆虫・ ² 千葉大院・応用昆虫)
PS021	メスの再交尾は初回交尾オスの質とサイズに影響される ○田中 愛梨 ¹ ・熊野 了州 ¹ ・日室 千尋 ^{2,3,4} (¹ 帯畜大・ ² 沖防セ・ ³ 琉球産経(株)・ ⁴ 琉球大)
PS022	チャノコカクモンハマキの風洞内フェロモン源定位飛翔における風速の影響 ○宮本 隆典 ¹ ・田端 純 ² ・戒能 洋一 ¹ (¹ 筑波大・生命環境・ ² 農研機構)
PS023	高温が宿主昆虫と昆虫体内の共生細菌に与える影響 ○濱谷 杏子 ¹ ・菊池 義智 ^{2,3} ・熊野 了州 ¹ (¹ 帯畜大・昆虫生態・ ² 北大・農学部・ ³ 産総研・北海道)
PS024	シロアリ平家物語：助命された卵、女王の座を獲得する ○玉置 千紘 ¹ ・高田 守 ¹ ・松浦 健二 ¹ (¹ 京都大・農・昆虫生態)
PS025	ミズタマシヨウジョウバエの水玉模様が配偶者選択により進化した可能性 ○丹伊田 拓磨 ¹ ・越川 滋行 ¹ (¹ 北大・環境科学院)
PS026	ニホンミツバチの温度感受性：熱殺蜂球時に働く高温維持関連機構 ○上岡 駿宏 ¹ ・鈴木 啓 ¹ ・宇賀神 篤 ² ・山口 悠太 ³ ・西村 正和 ³ ・佐々木 哲彦 ⁴ ・小野 正人 ³ ・河田 雅圭 ¹ (¹ 東北大学生命科学研究科・ ² JT生命誌研究館・ ³ 玉川大学農学研究科・ ⁴ 玉川大学ミツバチ科学研究センター)
PS027	テナガシヨウジョウバエにおける闘争・交尾行動間の相互作用 ○豊嶋 直樹 ¹ ・網野 海 ¹ ・松尾 隆嗣 ¹ (¹ 東大院・農・応用昆虫)
PS028	シロアリの行動は巣の構造にどれだけ支配されているか ○宇野辺 堯子 ¹ ・大竹 遼河 ¹ ・松浦 健二 ¹ (¹ 京都大・農・昆虫生態)
PS029	キンウワバトビコバチの血縁に応じた性比戦略 ○石井 宗一郎 ¹ ・岩淵 喜久男 ² ・野村 昌史 ¹ (¹ 千葉大院・応用昆虫・ ² 農工大院・農)
PS030	ツヤコバチ類の寄主探索および捕食寄生に及ぼす植物揮発性物質の影響 ○北田 快太 ¹ ・足達 太郎 ² (¹ 東京農大院・農・ ² 東京農大・国際食料情報)
PS031	波長選好性における収斂進化の可能性 ○村田 篤志 ^{1,2} ・山口 照美 ² ・手塚 俊行 ³ ・松林 圭 ⁴ ・戒能 洋一 ¹ ・霜田 政美 ² (¹ 筑波大学・生命環境・ ² 農研機構・ ³ アグリ総研・ ⁴ 九州大学)
PS032	ミツモンキンウワバにおける飛翔と卵形成のトレードオフの関係 ○志賀 愛美 ¹ ・野村 昌史 ¹ (¹ 千葉大学)
PS033	亜社会性ツチカメムシ2種の新規寄主植物と繁殖形質 ○側垣 共生 ¹ ・弘中 満太郎 ² (¹ 鹿児島大院・連合農学・ ² 石川県立大学・応用昆虫)

PS034	RNA interference-based functional analyses of cuticular barrier component-related genes against chemical insecticides ○ONGSIRIMONGKOL, Paratthakorn ¹ · Sirasoonthorn, Patchara ¹ · Minakuchi, Chieka ¹ · Miura, Ken ¹ (¹ Nagoya University)
PS035	マリーゴールド由来殺線虫物質 α -terthienyl の分子遺伝学的作用解析 ○浜口 昂大 ¹ · 長谷川 浩一 ¹ (¹ 中部大学)
PS036	農薬曝露が水田生物の食物網構造に及ぼす影響 ○江口 優志 ¹ · 橋本 洸哉 ² · 角谷 拓 ³ · 早坂 大亮 ² (¹ 近畿大学大学院農学研究科 · ² 近畿大学農学部 · ³ 国立環境研究所)
PS037	Duox determines insect gut symbiosis by stabilizing respiratory network ○JANG Seonghan ^{1,2} · MERGAERT Peter ³ · 大林 翼 ^{3,4} · 菊池 義智 ^{1,2} (¹ 北海道大学 · 農学院 · ² 産総研 · 北海道センター · ³ CNRS · フランス · ⁴ 農研機構)
PS038	カメムシ共生器官に盲嚢はどのように配列するのか ○大石 紗友美 ^{1,2} · 森山 実 ² · 古賀 隆一 ² · 深津 武馬 ^{1,2} (¹ 東京大学大学院理学系研究科 · ² 産業技術総合研究所)
PS039	Effect of Quorum Sensing Inducer and Inhibitor in <i>Wolbachia</i> within <i>Liriomyza trifolii</i> ○Hidayanti, Ardhiani ¹ · Gazali, Achmad ¹ · Tagami, Yohsuke ² (¹ Gifu University · ² Shizuoka University)
PS040	Diversity of <i>Wolbachia</i> strains in <i>Aleurocanthus camelliae</i> Haplotype B1 associated The plant host species ○Andrianto, Eko ¹ · Kuranouchi, Syunya ² · Kasai, Atsushi ² (¹ UGSAS Gifu University · ² Shizuoka University)
PS041	The manipulating of Autophagy and <i>Wolbachia</i> to Hinder Rice Stripe Virus (RSV) intermediation from <i>Laodelphax striatellus</i> to Rice crops. ○Gazali, Achmad ¹ · Ardhiani, Ardhiani ¹ · Tagami, Yohsuke ² (¹ Gifu University · ² Shizuoka University)
PS042	チャバネゴキブリの細胞内共生細菌 <i>Blattabacterium</i> の体内局在および非共生虫の解析 ○野田 智仁 ^{1,2} · 森山 実 ¹ · 深津 武馬 ^{1,2} (¹ 産業技術総合研究所 · ² 東京大学大学院理学系研究科)
PS043	多種生物間相互作用研究の新モデル — マダラケシツブゾウムシ超入れ子型共生系！ ○鶴嶋 涼 ¹ · 村上 涼生 ¹ · 玉置 大介 ¹ · 唐原 一郎 ¹ · 半場 祐子 ² · 鈴木 義人 ³ · 若杉 達也 ¹ · 土田 努 ¹ (¹ 富山大学 · ² 京都工芸繊維大学 · ³ 茨城大学)
PS044	モリチャバネゴキブリ <i>Blattella nipponica</i> 鹿児島・島根・石川個体群の生活史 ○松本 紘輝 ¹ · 泉 洋平 ² (¹ 島根大学大学院自然科学研究科 · ² 島根大学生物資源科学部)
PS045	ミスジミバエはキカラスウリ雌花に寄生し幼虫は実を食べる ○北野 大輔 ¹ · 高倉 耕一 ¹ (¹ 滋賀県大院 · 環境)
PS046	カラスウリウロコタマバエの生活史について ○谷中 稔侑 ¹ · 野村 昌史 ¹ (¹ 千葉大院 · 応用昆虫)
PS047	ツヤアオカメムシの休眠誘起における日長と温度の影響 ○綱島 彩香 ¹ · 島田 絢乃 ² · 糸山 享 ^{1,2} (¹ 明治大院 · 農 · ² 明治大 · 農)

PS048	アジサイの枝を切断するシロオビアカアシナガゾウムシの生態及び生活史 ○井上 大誠 ¹ ・井上 大成 ² ・野村 昌史 ¹ (¹ 千葉大院・応用昆虫・ ² 林総研・多摩森林科学園)
PS049	ツツジクロコナジラミの発生生態 ○安田 陸 ¹ (¹ 法政大学)
PS050	ツメクサアブラムシ <i>Aphis cronillae</i> の生活環の変異について ○塚原 孝典 ¹ ・香川 清彦 ¹ ・園田 昌司 ¹ (¹ 宇都宮大学・農学部)
PS051	ツチカメムシ類 (<i>Macroscytus</i> 属) は腸内共生細菌を垂直伝播するか？ ○渡邊 修人 ¹ ・細川 貴弘 ² (¹ 九大院・システム生命・ ² 九大・理)
PS052	オオヒメグモ (<i>Parasteatoda tepidariorum</i>) を用いたクモ類における性決定機構の解明 ○笠原 良太 ¹ ・峰 翔太郎 ¹ ・金山 真紀 ³ ・秋山-小田 康子 ² ・小田 広樹 ^{2,3} ・青木 不学 ¹ ・鈴木 雅京 ¹ (¹ 東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻・ ² JT生命誌研究館・ ³ 大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻)
PS053	チャバネアオカメムシの成長に伴う盲嚢部の遺伝子発現の変化 ○山根 実樹 ¹ ・加藤 花菜 ¹ ・中山 奏子 ¹ ・小林 秀昭 ¹ (¹ 帝京平成大学・薬学部)
PS054	シロオビアゲハのメスは翅の模様だけでなく形も擬態しているか？ ○鈴木 智大 ¹ ・辻 和希 ¹ ・立田 晴記 ¹ (¹ 琉球大・農)
PS055	カイコの生殖細胞の分化における <i>Masc</i> および <i>doublesex</i> の機能解析 ○湯澤 知久 ¹ ・炭谷 めぐみ ² ・青木 不学 ¹ ・瀬筒 秀樹 ² ・鈴木 雅京 ¹ (¹ 東大院・新領域・ ² 農研機構・生物機能)
PS056	エサキモンキツノカメムシのメス親はなぜ子を保護するのか ○西村 航 ¹ ・工藤 慎一 ² ・細川 貴弘 ¹ (¹ 九大・理・ ² 鳴門教育大)
PS057	精液を給餌に？ 付属腺発達動態から探るシロアリ創設雄の育児投資 ○溝手 舜 ¹ ・松浦 健二 ¹ (¹ 京都大・農・昆虫生態)
PS058	トゲオオハリアリ体表炭化水素の組成比決定要因の推定と巣仲間識別への寄与 ○佐藤 辰真 ¹ ・下地 博之 ¹ ・北條 賢 ¹ (¹ 関西学院大学・理工学部)
PS059	クロオオアリにおける女王フェロモンの探索とその作用 ○松田 典子 ¹ ・下地 博之 ¹ ・北條 賢 ¹ (¹ 関西学院大学・院・理工学研究科)
PS060	クロナガアリにおける集団採餌行動の調節メカニズム ○小倉 吉暁 ¹ ・下地 博之 ¹ ・北條 賢 ¹ (¹ 関西学院大・理工学研究科)
PS061	セイヨウミツバチの尻振りダンスを用いた推定蜜源の可視化と多角的比較 ○田中 聡至 ¹ ・藍 浩之 ² (¹ 福岡大学大学院理学研究科・ ² 福岡大学理学部地球圏科学科)
PS062	コロニーの終焉：シロアリのワーカーは王を失うと窒素源を着服する ○小西 堯生 ¹ ・田崎 英祐 ¹ ・松浦 健二 ¹ (¹ 京大院・農・昆虫生態)
PS063	セイヨウミツバチのコロニー内の温度は“若バチ”の概日歩行活動リズムの発生を促す ○水谷 龍佑 ¹ ・淵側 太郎 ¹ (¹ 大阪市立大・院理)
PS064	ひとりでも独り占めできない：シロアリの幼虫は集まるほどよく世話を受ける ○堀場 菜摘 ¹ ・松浦 健二 ¹ (¹ 京大院・農・昆虫生態)
PS065	クロヤマアリの新羽化成虫はいつ巣仲間を認識できるようになるか ○川本 晴俊 ¹ ・秋野 順治 ¹ (¹ 京工繊大・応生)

PS066	トビイロケアリ女王の蟄居型創設に伴う飛翔筋の退縮と胸部消化管の肥大化 ○栗原 雄太 ¹ ・千葉 雄大 ¹ ・田中 寛海 ¹ ・宮崎 智史 ² (¹ 玉川大・農・ ² 玉川大院・農)
PS067	キイロスズメバチにおけるドリフティングが発生したコロニーでのワーカー繁殖に関する調査事例～ドリフトワーカーは繁殖雌の座に簡単にはつけない?～ ○西村 正和 ¹ ・小野 正人 ¹ (¹ 玉川大・院・農)
PS068	クロナガアリの多雌創設で女王数が女王の生存率とブルード生産へ与える影響 ○小泉 裕人 ¹ ・山口 俊隆 ¹ ・宮崎 智史 ² (¹ 玉川大・農・ ² 玉川大院・農)
PS069	ミツバチと、原始的なハチ目昆虫であるカブラハバチにおける <i>mKast</i> 発現パターンの比較解析 ○桑原 嵩佳 ¹ ・田口 晋太郎 ¹ ・河野 大輝 ¹ ・畠山 正統 ² ・久保 健雄 ¹ (¹ 東大 院理・ ² 農研機構 生物研)
PS070	昆虫体内における植物ホルモン内生量の時空間的動態および昆虫における植物ホルモン合成能獲得の起源の推定 ○松田 浩輝 ¹ ・鈴木 義人 ² ・Elsayed Ayman ^{3,4} ・徳田 誠 ¹ (¹ 佐賀大学・農・ ² 茨城大学・農・ ³ 東京大学・理・ ⁴ アレクサンドリア大学)
PS071	青色光はショウジョウバエの体表を透過して殺虫効果を発揮する! ○小林 敦樹 ¹ ・堀 雅敏 ¹ (¹ 東北大院・農)
PS072	トンボの変態および体色形成に関与する遺伝子の機能解析 ○奥出 絃太 ^{1,2} ・二橋 亮 ² ・深津 武馬 ^{1,2} (¹ 東大・院理・生物・ ² 産総研・生物プロセス)
PS073	カブトムシ幼虫のリグニン分解能力について ○本郷 凜太 ¹ ・和田 典子 ¹ ・安齋 寛 ¹ (¹ 日本大学 生物資源科学部)
PS074	アワヨトウ幼虫体内における異物のクリアランスに関与する脂肪体の役割 ○澤 友美 ¹ ・秦 美咲 ¹ ・長嶋 志帆 ¹ ・田中 利治 ² ・中松 豊 ¹ (¹ 皇學館大院・教育・ ² 名大・農国セ)
PS075	国内の数地点で採集したニホンタマゴクロバチ成虫のツヤアオカメムシ卵塊への寄生の可否 ○三浦 紅音 ¹ ・綱島 彩香 ² ・荒井 優里花 ¹ ・海野 紗弥 ¹ ・糸山 享 ^{1,2} (¹ 明治大・農・ ² 明治大院・農)
PS076	カリヤコマユバチのGiant cellの由来と免疫抑制について ○奥村 雄暉 ¹ ・田中 利治 ² ・中松 豊 ¹ (¹ 皇學館大院・教育・ ² 名大・農国セ)
PS077	シロツノコナカイガラトビコバチ <i>Anagyrus subalbipes</i> のコナカイガラムシ類への寄主体液摂取行動を誘発する要因の探索 ○有川 駿 ¹ ・上野 高敏 ¹ (¹ 九大・農・生防研)
PS078	シロアリ嗜好性線虫はなぜクチクラを肥厚化させるのか? ○市石 宙 ¹ ・浴野 泰甫 ¹ ・神崎 菜摘 ² ・新屋 良治 ^{1,3} (¹ 明治大学・ ² 森林総合研究所 関西支所・ ³ JSTさきがけ)
PS079	2種のツマグロヨコバイ卵寄生蜂種の室内飼育系の作出 ○楠原 弘己 ¹ ・上野 高敏 ¹ (¹ 九州大学 農学研究院)

PS080	<p>チョウセンカマキリにおけるハリガネムシによる行動操作とその生理メカニズム</p> <p>○佐々木 淳成¹・Ming-chung Chiu¹・木村 文¹・大石 紗友美¹・青沼 仁志²・橋口 康之³・三品 達平⁴・武島 弘彦⁵・佐藤 拓哉¹・佐倉 緑¹ (¹神戸大学理学部・²北海道大学電子科学研究所・³大阪医科大学・⁴理化学研究所・⁵東海大学)</p>
PS081	<p>コクヌストモドキ新規SOD遺伝子は運動と孵化率を制御する</p> <p>○西子 まあや¹・荒金 靖之²・Noh Mi²・岩淵 喜久男¹・天竺桂 弘子¹ (¹東京農工大学連合農学研究科・²Chonnam National University)</p>
PS082	<p>農業害虫と栽培法の関係-トップダウンとボトムアップ双方向からの検証-</p> <p>○高橋 和夫¹・都野 展子¹ (¹金沢大学大学院・自然科学研究科)</p>
PS083	<p>トビイロヒョウタンゾウムシに対する緑肥植物の影響と混植による効果</p> <p>○高橋 紘輝¹・野村 昌史¹・大井田 寛²・福田 寛² (¹千葉大院・応用昆虫・²千葉農林総研)</p>
PS084	<p>オクラ圃場内に植栽したナスにおけるヒメハナカメムシ類の発生推移と種構成</p> <p>○中村 晃紳¹・糸山 享¹ (¹明治大院・農)</p>
PS085	<p>モンシロチョウ雌成虫は幼虫の糞の匂いを寄主探索に利用するのか</p> <p>○玉井 壮汰¹・藤井 毅²・石川 幸男²・太田 伸二¹・大村 尚¹ (¹広島大学大学院統合生命科学研究科・²東京大学大学院農学生命科学研究科)</p>
PS086	<p>サムライアリ <i>Polyergus samurai</i> の性フェロモン成分の同定と近縁種との系統解析</p> <p>○岩本 直¹・Jocelyn Millar²・野村 昌史¹・中牟田 潔³ (¹千葉大院・応用昆虫・²カリフォルニア大・リバーサイド校・³千葉大院・グランドフェロー)</p>
PS087	<p>オキナワリチラシの蛹期における天敵回避機構の解明</p> <p>○新村 瑠里¹・高坂 朋宏¹・坂本 洋典²・大和田 守³・加藤 義臣⁴・西田 律夫⁵・中 秀司¹ (¹鳥取大・農・²国環研・³国立科学博物館・⁴国際基督教大・⁵京都大)</p>
PS088	<p>日本産ヒトリモドキ類の性フェロモン同定(予報)</p> <p>○服部 夏実¹・松原 詩歩¹・北島 裕紀²・松井 悠樹³・中 秀司¹ (¹鳥取大・農・²鹿児島大・院農・³鳥取大・連農)</p>
PS089	<p>カンザワハダニは捕食者アリの痕跡を察知する</p> <p>○小西 麻結¹・秋野 順治¹・矢野 修一² (¹京工繊大・応生・²京大院農・生態情報)</p>
PS090	<p>ミヤマシジミ幼虫の蜜腺分泌物に含まれる三糖類の生態学的意義 Ecological significance of trisaccharides contained in nectar secretions of <i>Lycaeides argyrognomon</i> larvae</p> <p>○水田 光¹・渡邊 通人²・太田 伸二¹・大村 尚¹ (¹広島大・院・統合生命・²富士山自然保護センター)</p>
PS091	<p>ハマキコウラコマユバチはいかに宿主植物の葉齢を嗅ぎ分けるか</p> <p>○小松崎 優¹・Narisara Piyasaengthong¹・松山 茂¹・戒能 洋一¹ (¹筑波大・生命環境)</p>
PS092	<p>コケ植物-ハダニ-天敵間の匂いを介した相互作用</p> <p>○鎌井 恵美¹・樋口 優太²・高田 悠斗²・小澤 理香³・松井 健二⁴・高林 純示³・山岸 健三¹・上船 雅義¹ (¹名城大院農昆虫・²名城大農昆虫・³京大生態研・⁴山口大院創成科学(農))</p>
PS093	<p>クサアリ亜属に侵入する好蟻性ハネカクシの化学擬態に関する研究</p> <p>○鈴木 康平¹・土田 浩治¹・岡本 朋子¹ (¹岐阜大学・昆虫生態学)</p>

PS094	エンドウヒゲナガアブラムシは寄主植物に埋もれることによりアリからの攻撃を避けるのか？ ○鳥海 岳志 ¹ ・林 正幸 ² ・中牟田 潔 ³ (¹ 千葉大・園芸・ ² 農研機構・西日本農研・ ³ 千葉大・グランドフェロー)
PS095	ツツジに寄生するコナジラミ類の生態とその寄生蜂類の発消長 ○清水 魁斗 ¹ ・多々良 明夫 ¹ ・大友 悠平 ¹ ・松本 若葉 ¹ (¹ 法政大・院・生命科学)
PS096	作付時期の異なる露地ゴマほ場におけるタバコカスミカメの発消長および野外寄主植物推定の試み ○岡本 雄太 ¹ ・中野 亮平 ¹ ・安達 鉄矢 ² (¹ 宮崎大学・農学部・ ² 宮崎大学・TT)
PS097	天敵温存植物におけるタバコカスミカメの繁殖能力 ○守田 大樹 ¹ ・中野 亮平 ¹ ・岡本 雄太 ¹ ・藤原 彩夏 ¹ ・安達 鉄矢 ² (¹ 宮崎大学・農・ ² 宮崎大学・TT)
PS098	マメハモグリバエに寄生するハモグリヤドリタマバチの卵成熟様式と常温における成虫の貯蔵効果 ○鄔 亜嬌 ¹ ・阿部 芳久 ² (¹ 九大・院・地球社会・ ² 九大・院・比文)
PS099	タバコカスミカメの天敵涵養植物についての評価 ○桶本 侑加 ¹ ・山岸 建三 ¹ ・上船 雅義 ¹ (¹ 名城大・農・昆虫)
PS100	寄生蜂の強化は可能か？ 花冠の構造と雌蜂の日周行動パターンによる制約 ○阿部 暁 ^{1,2} ・大野 和朗 ^{1,2} (¹ 日本応用動物昆虫学会・ ² 宮崎大学・農学部)
PS101	侵略的外来種アルゼンチンアリが利用しにくい樹木の探索 ○瀬古 祐吾 ¹ ・武矢 奈緒子 ² ・早坂 大亮 ² ・澤畠 拓夫 ² (¹ 近畿大学大学院 農学研究科・ ² 近畿大学 農学部)
PS102	天敵によるビワコカタカイガラモドキ個体群制御の可能性 ○松本 いづみ ¹ (¹ 高知大学・農林海洋科学部)
PS103	ヤドリバエ幼虫の宿主脂肪体誘引物質分泌器官を突き止める ○張 凱 ¹ ・一木 良子 ² ・中村 達 ² ・古川 誠一 ³ (¹ 筑波大学・生物圏資源・ ² 農研機構・ ³ 筑波大学・生命環境)
PS104	The Effect of <i>Drino inconspicuides</i> Larvae on Suppressing the Immune System of the Hosts ○Schwier, Nicholas ¹ ・Kai, Zhang ¹ ・Nakamura, Satoshi ² ・Furukawa, Seiichi ³ (¹ Univ. of Tsukuba ・ ² NARO ・ ³ Life & Env. Univ. of Tsukuba)
PS105	ヤマノイモハナクダアザミウマの発消零点と害虫アザミウマ幼虫に対する捕殺数 ○川東 拓就 ¹ ・中尾 史郎 ¹ (¹ 京都府立大学大学院・生命環境科学研究科)
PS106	飛ばないナミテントウの野外放飼に伴う生態リスクの評価 ○元丸 潤郁 ¹ ・徳田 誠 ¹ ・木下 智章 ¹ ・高橋 慎弥 ¹ ・世古 智一 ² (¹ 佐賀大学 農学部・ ² 農研機構・中央農業研究センター)
PS107	アスコウイルスHvAV-3j感染虫の体液は細胞レベルでも寄生蜂を致死させる ○川畑 美桜 ¹ ・井上 真紀 ¹ ・仲井 まどか ¹ (¹ 東京農工大学・農学府)
PS108	振動を活用したタバココナジラミの防除効果：移動制限実験による検証 ○柳澤 隆平 ¹ ・立田 晴記 ¹ ・高梨 琢磨 ² ・諏訪 竜一 ¹ ・田山 巖 ³ (¹ 琉球大・農・ ² 森林総研・ ³ 東北特殊鋼(株))

PS109	生薬「ジュウヤク」に含まれるタバコシバンムシ誘引物質の探索 ○奥村 僚子 ¹ ・井島 周 ¹ ・中谷 尊史 ¹ (¹ 摂南大学 薬学部)
PS110	ナミハダニおよびミヤコカブリダニに対するサフオイル乳剤の殺卵活性の差異 ○武田 直樹 ¹ ・高田 愛弓 ² ・Ghazy Noureldin ² ・野山 晋平 ^{2,3} ・鈴木 丈詞 ² (¹ 農工大・農・ ² 農工大院・BASE・ ³ OATアグリオ(株))
PS111	<i>inhibitor of apoptosis protein</i> 遺伝子の feeding RNAi による摂食停止効果の誘発 ○千頭 康彦 ^{1,2} ・川口 はるか ¹ ・新美 輝幸 ^{1,2} (¹ 基礎生物学研究所・進化発生研究部門・ ² 総合研究大学院大学・基礎生物学専攻)
PS112	外来ゴケグモ属2種の卵囊における乾湿処理に対する応答の違い ○中森 拓也 ¹ ・玉上 和範 ² ・澤畠 拓夫 ¹ ・早坂 大亮 ¹ (¹ 近畿大学大学院農学研究科・ ² 東亜建設工業株式会社)
PS113	季節変化するスギの香りのミナミキイロアザミウマに対する忌避効果 ○久保 貴史 ¹ ・米谷 衣代 ¹ ・中村 誠宏 ² (¹ 近畿大学・農学部・ ² 北大・北方セ)
PS114	アブラムシ必須共生系を防除標的とした害虫制御資材開発の試み ○塩原 啓佑 ¹ ・八代田 陽子 ² ・??田 努 ¹ (¹ 富山大学・ ² 理研・CSRS)
PS115	Antifungal roles of adult-specific cuticular protein genes of the red flour beetle, <i>Tribolium castaneum</i> . ○Sirasoonthorn, Patchara ¹ ・Ongsirimongkol, Paratthakorn ¹ ・Minakuchi, Chieka ¹ ・Miura, Ken ¹ (¹ Nagoya University)
PS116	チャノミドリヒメヨコバイにおける <i>Camellia</i> 属, 及びカンキツの寄主利用状況○幾野夏未 ¹ ・萬屋宏 ² ・佐藤安志 ² ・笠井敦 ¹ (¹ 静大・農・ ² 農研機構果茶研) ○幾野 夏未 ¹ (¹ 静岡大学)
PS117	ジャガイモのカルシウム含量がワタアブラムシの吸汁行動と寄主嗜好性に及ぼす影響 ○森本 春暢 ¹ ・三上 翔 ¹ ・PALTA Jiwan ² ・木下 林太郎 ¹ ・谷 昌幸 ¹ ・相内 大吾 ¹ (¹ 帯広畜産大学・ ² ウィスコンシン大学マディソン校)
PS118	トビイロウンカに圃場抵抗性を示すインド型イネ品種IR64が保有する抵抗性遺伝子 <i>qBPH6</i> の解析 ○中辻 幸奈 ^{1,2} ・福岡 修一 ² ・山本 敏央 ³ ・畠山 吉則 ⁴ ・松本 由記子 ² ・服部 誠 ² ・真田 幸代 ² ・瀬筒 秀樹 ^{2,1} ・田村 泰盛 ² (¹ 東大新領域・ ² 農研機構・ ³ 植物研・ ⁴ 日大生物資源)
PS119	クロマダラソテツシジミの寄主選択—幼虫の餌としてのマメ科植物の適合性 ○星野 友希 ¹ ・岩田 大生 ² ・足達 太郎 ² (¹ 東京農大・院・ ² 東京農大)
PS120	異なる宿主昆虫より分離された <i>Trachipleistophora</i> 属微胞子虫の生物学的特性の比較 ○中村 春花 ¹ ・畠山 吉則 ¹ ・岩野 秀俊 ¹ (¹ 日本大学生物資源応用研)
PS121	<i>Oryctes rhinoceros nudivirus</i> パラオ株のゲノム解析および病理学的特性の解明 ○田中 俊祐 ¹ ・井上 真紀 ¹ ・仲井 まどか ¹ (¹ 農工大院・農)
PS122	昆虫寄生菌 <i>Lecanicillium</i> spp. の予防的散布が2種コナジラミ卵の孵化および孵化幼虫に与える影響 ○石倉 鈴風 ¹ ・Davie Moyo ¹ ・小池 正徳 ¹ ・相内 大吾 ¹ (¹ 帯畜大・環微研)
PS123	チャハマキの雌雄間におけるオス殺しRNAウイルスの感染動態の比較 ○西野 眞由 ¹ ・新井 大 ¹ ・仲井 まどか ¹ ・小松 健 ¹ ・井上 真紀 ¹ (¹ 農工大院・農)

PS124	貯穀害虫・コクヌストモドキの上皮バリア構成要素、特にラッカーゼ2の機能に関する研究 ○花川 賢人 ¹ ・Ongsirimongkol Paratthakorn ¹ ・水口 智江可 ¹ ・三浦 健 ¹ （ ¹ 名古屋大学大学院・生命農学研究科）
PS125	<i>Nosema bombi</i> のLAMP法を用いた検出方法の確立およびマルハナバチ幼虫への影響 ○加藤 優斗 ¹ ・仲井 まどか ¹ ・小松 健 ¹ ・井上 真紀 ¹ （ ¹ 農工大院・農）
PS126	寄生蜂 <i>Chelonus inanitus</i> の寄生が顆粒病ウイルスの複製に及ぼす影響 ○占部 真理子 ¹ ・井上 真紀 ¹ ・依田 功 ² ・仲井 まどか ¹ （ ¹ 農工大院・農・ ² 東工大・原子力研）
PS127	トノサマバッタ(<i>Locusta migratoria</i>)糞の脂肪蓄積抑制効果 ○高橋 有志 ^{1,2} ・栗林 宏美 ¹ ・吉田 泉 ² ・井出 将博 ² ・横関 俊昭 ² ・藤田 和弘 ² ・五十嵐 友二 ² ・井内 良仁 ¹ （ ¹ 山口大学大学院創成科学研究科・ ² (一財)日本食品分析センター）
PS128	アゲハチョウ科昆虫の代謝による植物成分の化学構造と生物活性の変化の解析 ○中野 美帆 ¹ ・北野 克和 ¹ ・岩淵 喜久男 ¹ ・天竺桂 弘子 ¹ （ ¹ 東京農工大学・農学府）
PS129	コロンビアネコブセンチュウの国産野菜類に対する寄生性および発育特性 ○鳴尾 一穂 ¹ ・岩堀 英晶 ¹ （ ¹ 龍谷大学農学部）
PS130	ナミハダニのTRP様遺伝子の機能解析 ○岡村 麻代 ¹ ・Grbic Vojislava ² ・鈴木 丈詞 ¹ （ ¹ 農工大院・BASE・ ² 西オンタリオ大・生物）
PS131	シキミに寄生する3種のフシダニEriophyoidaeと葉の輪紋症状について ○長谷川 勇介 ¹ ・多々良 明夫 ¹ （ ¹ 法政大学・生命科学部）
PS132	シソサビダニの越冬生態と寄生性 ○鈴木 俊之 ¹ ・多々良 明夫 ¹ ・青木 聡也 ¹ （ ¹ 法政大・院・生命科学）
PS133	カシノキマタハダニの標高による臨界日長の変異 ○苧田 直也 ¹ ・伊藤 桂 ² （ ¹ 高知大学・農林海洋科学部・ ² 高知大学・生命環境医学部門）
PS134	2種のチョウ目昆虫の線虫に対する細胞性免疫 ○小野 雅弥 ^{1,2} ・有松 知里 ² ・吉賀 豊司 ^{1,2} （ ¹ 鹿児島大学連合農学研究科・ ² 佐賀大学・農学部）

ポスター発表（一般会員）

3月16日コアタイム：奇数番号 13:00～14:00、偶数番号 14:00～15:00

PG201	トビイロウンカのジノテフラン抵抗性発達によるイネ品種加害性への影響 ○藤井 智久 ¹ ・田村 克徳 ¹ ・中西 愛 ¹ ・矢代 敏久 ¹ ・秋月 岳 ¹ ・真田 幸代 ¹ （ ¹ 農研機構九冲農研）
PG202	植物の性別による違いが、昆虫に与える影響 ○辻 かおる ¹ （ ¹ 京都大学生態学研究センター）
PG203	寄生蜂の産卵学習を介した選択的宿主探索行動と馴化による宿主選好性のシフトー多数派宿主種への条件づけと炭化水素カクテルへの選好・馴化ー ○柴尾 晴信 ¹ ・松山 茂 ¹ ・嶋田 正和 ² （ ¹ 筑波大学 生命環境系・ ² 東京大学 総合文化）
PG204	マイマイガ（アジア亜種）幼虫期の飼育密度と餌制限がメス成虫の産卵数と飛翔能力に及ぼす影響 ○澤畠 拓夫 ¹ ・田中 彩恵 ¹ ・鯨津 香奈 ¹ ・井上 真紀 ² （ ¹ 近畿大学農学部・ ² 東京農工大学）
PG205	観光に悪影響を与える衛生害虫や特定外来生物の分布ないし発生消長と、それらに基づく予防防除策の検討について ○高柳 春希 ¹ （ ¹ 湯沢市ジオパーク推進協議会）
PG206	キンカメムシ類における腸内共生細菌の多様性と進化 ○細川 貴弘 ¹ ・今西 萌美 ¹ ・深津 武馬 ² （ ¹ 九州大・理学部・ ² 産総研）
PG207	オオホシカメムシが環境中から獲得する培養可能な細胞内共生細菌 ○竹下 和貴 ¹ ・菊池 義智 ² （ ¹ 秋田県大・生物資源・ ² 産総研・生物プロセス）
PG208	ショウジョウバエの内部共生細菌スピロプラズマの雄殺し系統と非雄殺し突然変異系統の全ゲノム比較解析 ○安佛 尚志 ^{1,2} ・井手 圭吾 ^{1,3} ・新井 大 ⁴ ・仲井 まどか ⁴ ・井上 真紀 ⁴ ・竹山 春子 ^{1,3} ・深津 武馬 ² （ ¹ 産総研・早大OIL・ ² 産総研・生物プロセス・ ³ 早大・先進理工・ ⁴ 農工大院・農）
PG209	タカサゴシロアリ後腸内の木片に付着したバクテリア群集間における木質分解酵素遺伝子の差異 ○徳田 岳 ¹ （ ¹ 琉球大・熱生研）
PG210	沖縄産ミバエ類の腸内細菌叢の多様性解析と研究の展望 ○松浦 優 ¹ ・伊藤 英臣 ² ・本間 淳 ^{3,4,5} （ ¹ 琉球大学・熱生研・ ² 産総研・生物プロセス・ ³ 琉球産経・ ⁴ 沖縄県病害虫防除技術センター・ ⁵ 琉球大学・農学部）
PG211	コクヌストモドキの死にまね行動への人為選抜が代謝に及ぼす影響 ○松村 健太郎 ¹ ・MD Sharma ² ・野田 智仁 ² ・Hosken David ² ・宮竹 貴久 ¹ （ ¹ 岡山大学・院・環境生命・ ² University of Exeter）
PG212	クロマルハナバチのボール転がし学習 ○香取 郁夫 ¹ ・久保 香奈衣 ¹ ・藤原 彩里奈 ¹ （ ¹ 近畿大学・農学部）
PG213	A new species of <i>Cenopalpus</i> Pritchard & Baker (Acari: Tenuipalpidae) from Chiba, Japan, with ontogeny of chaetotaxy and a key to world species ○Negm, Mohamed ^{1,2} ・Ueckermann, Edward ³ ・Gotoh, Tetsuo ⁴ （ ¹ Ibaraki Univ., Japan・ ² Assiut Univ., Egypt・ ³ North-West Univ., South Africa・ ⁴ Ryutsu Keizai Univ., Japan）

PG214	<p>国立環境研究所における外来社会性昆虫の防除対策</p> <p>○坂本 洋典¹・坂本 佳子¹・鈴木 嵩彬¹・神宮 周作²・中嶋 信美¹・五箇 公一¹ (¹国立環境研究所・²対馬市役所)</p>
PG215	<p>九州北部における外来アリのモニタリング</p> <p>○細石 真吾¹ (¹九大熱研センター)</p>
PG216	<p>セグロアシナガバチにおける日長依存のカースト決定に介在する生体アミン類の特定</p> <p>○吉村 英翔¹・山田 佳廣²・佐々木 謙³ (¹農研機構・東北農研・²三重大・生物資源・³玉川大・農)</p>
PG217	<p>スズメバチ女王を不妊化するスズメバチタマセンチュウの宿主範囲と地理的分布</p> <p>○小坂 肇¹・佐山 勝彦¹・神崎 菜摘¹・高畑 義啓¹・牧野 俊一¹ (¹森林総研)</p>
PG218	<p>社会性アブラムシにおけるフェロモンと植物ゴールのアレロケミカルを介した労働分業</p> <p>○松山 茂¹・沓掛 磨也子²・深津 武馬²・柴尾 晴信¹ (¹筑波大・生命環境系・²産総研・生物プロセス)</p>
PG219	<p>三瓶山西の原にダイコクコガネがいないわけ</p> <p>○皆木 宏明¹ (¹島根県立三瓶自然館)</p>
PG220	<p>ヨツモンカメノコハムシの生活史調節機構</p> <p>○新谷 喜紀¹・高橋 佑弥¹・中川 健史¹・峰嶋 佑樹¹ (¹南九州大・昆虫生態)</p>
PG221	<p>ダニ媒介性感染症に関与する日本産マダニ類の分布および遺伝的多様性</p> <p>○坂本 佳子¹・五箇 公一¹・亘 悠哉²・飯島 勇人²・岡部 貴美子² (¹国立環境研究所・²森林総合研究所)</p>
PG222	<p>マメハンミョウ幼虫における早熟変態は機能しているのか？</p> <p>○寺尾 美里^{1,2}・徳田 誠^{3,2}・新谷 喜紀⁴ (¹南九大・フィールド・²鹿大院・連合農学・³佐賀大・農・⁴南九州大・環境園芸)</p>
PG223	<p>セイヨウミツバチを用いた<i>in vitro</i>実験系に利用可能な<i>ex vivo</i>細胞培養系の開発</p> <p>○渡邊 和代¹・芳山 三喜雄²・秋月 岳³・横井 翔¹・木村 澄²・畠山 正統¹ (¹農研機構・生物研・²農研機構・畜産研・³農研機構・九沖研)</p>
PG224	<p>昆虫の忌避活性に着目したTRPMチャネルの機能解析</p> <p>○下村 健司¹・及川 ひのき²・羽曾部 真彩²・鈴木 信弘³・矢嶋 俊介²・冨澤 元博¹ (¹東農大・分子生命化学・²東農大・バイオ・³(株)ニッピ)</p>
PG225	<p>ネギネクロバネキノコバエの配偶行動と性フェロモン成分の検討</p> <p>○辻井(藤原) 直¹・安居 拓恵¹・田端 純¹・釘宮 聡一¹・岩瀬 亮三郎²・小俣 良介²・安田 哲也³ (¹農研機構 中央研・²埼玉県農技研・³農研機構 生物研)</p>
PG226	<p>栃木県のイチゴとキクに発生したアザミウマ類に対する主要薬剤の殺虫効果とIPM防除体系の再検討</p> <p>○水野 敏樹¹・川嶋 勇樹¹・春山 直人² (¹栃木農環セ・²栃木農試)</p>
PG227	<p>農薬施用後の生物間相互作用の強さを測る：水田模擬生態系におけるケーススタディ</p> <p>○橋本 洸哉¹・江口 優志²・早坂 大亮¹ (¹近畿大学農学部・²近畿大学大学院農学研究科)</p>
PG228	<p>オオタバコガとツメクサガに対する各種薬剤の殺虫効果</p> <p>○横堀 亜弥¹・小野 亨¹・川端 泉穂¹ (¹宮城県古川農業試験場)</p>

PG229	ニホンナシの害虫カイガラムシ類の雄成虫の発生時期を気温条件から予測する ○清水 健 ¹ ・川村 康輔 ² ・松田 哲夫 ³ ・中尾 友 ³ ・籠橋 駿介 ³ ・小村 享史 ³ ・名雪 浩章 ⁴ ・山口 茂 ⁴ (¹ 千葉県農林総合研究センター・ ² 千葉県千葉農業事務所・ ³ 千葉県東葛飾農業事務所・ ⁴ 全農千葉県本部)
PG230	ダイズのツメクサガに対する合成性フェロモン剤の実用性の評価 ○小野 亨 ¹ ・安居 拓恵 ² ・安田 哲也 ³ ・横堀 亜弥 ¹ (¹ 宮城古川農試・ ² 農研機構・中央研・ ³ 農研機構・生物研)
PG231	貯穀害虫の死亡時期推定に向けた死後のDNAおよびRNA分解程度の経時的変化 ○松元 咲樹 ¹ ・北澤 裕明 ¹ ・宮ノ下 明大 ¹ ・永田 雅靖 ¹ (¹ 農研機構食品研究部門)
PG232	昆虫レーダで観たヤガ類など小型昆虫の飛び立ちと飛翔の特徴 ○大塚 彰 ¹ ・真田 幸代 ² (¹ 農研機構・革新研・ ² 農研機構・九州研)
PG233	コマツナ由来の花香成分によるハエ・アブ類の誘引 ○釘宮 聡一 ¹ ・下田 武志 ¹ (¹ 農研機構 中央農研)
PG234	サトウキビ白葉病の媒介虫に対するサトウキビおよび近縁種の抵抗性評価法 Kamsures Kanokwan ¹ ・Hanboonsong Yupa ¹ ・萬屋 宏 ² ・○小堀 陽一 ³ (¹ KhonKaen University・ ² 農研機構・ ³ 国際農研)
PG235	テンサイおよび近縁野生種におけるモモアカアブラムシ抵抗性遺伝資源の屋外評価方法確立の試み ○高篠 賢二 ¹ ・佐野 正和 ¹ ・黒田 洋輔 ¹ (¹ 農研機構 北海道農業研究センター)
PG236	山形県西村山地域のダイズ栽培における子実害虫の発生実態 永峯 淳一 ¹ ・○中島 具子 ² ・齋藤 睦美 ² (¹ 山形県置賜総合支庁産業経済部農業振興課・ ² 山形県農業総合研究センター)
PG237	飛翔性昆虫に対する各種誘引トラップの捕獲効率の評価 ○池本 美都 ¹ ・藏満 司夢 ¹ ・末吉 昌宏 ² ・瀬口 翔太 ³ ・横井 智之 ¹ (¹ 筑波大・ ² 森林総研・ ³ 近畿大)
PG238	3種の雑草寄生アブラムシにおけるジャガイモYウイルスの媒介能力の比較 ○佐野 正和 ¹ ・大木 健広 ¹ ・高篠 賢二 ¹ ・豊島 真吾 ² ・眞岡 哲夫 ¹ (¹ 農研機構・北農研・ ² 農研機構・野菜花き部門)
PG239	山形県西村山地域のダイズ栽培における子実害虫の発生実態 永峯 淳一 ¹ ・○中島 具子 ² ・齋藤 睦美 ² (¹ 山形県置賜総合支庁産業経済部農業振興課・ ² 山形県農業総合研究センター)
PG240	Developing entomovectoring for the management of the oriental fruit fly <i>Bactrocera dorsalis</i> and the anthracnose disease on mango Menzler-Hokkanen, Ingeborg ¹ ・○Ichinose, Katsuya ² ・Hokkanen, Heikki ¹ (¹ University of Eastern Finland・ ² Okinawa Agric. Res. Center)
PG241	クモヘリカメムシ新規北限個体群の発見と越冬可能地域推定 ○田淵 研 ¹ ・吉村 英翔 ¹ ・上杉 龍士 ¹ ・大江 高穂 ² ・高橋 明彦 ³ ・舩谷 悠祐 ^{1,4} ・長谷川 利拓 ¹ (¹ 農研機構東北農研・ ² 宮城農園研・ ³ 農研機構中央農研北陸・ ⁴ 岩手大院・連合農学)
PG242	長期保存したイモゾウムシ人工飼料は大量増殖システムで実用可能か ○金城 美沙 ¹ ・日室 千尋 ^{1,2,3} ・本間 淳 ^{1,2,3} ・大石 毅 ⁴ (¹ 沖防技セ・ ² 琉球産経株式会社・ ³ 琉球大学・農学部・ ⁴ 沖森資セ)

PG243	Insect fat body cell morphology and response to cold stress is modulated by acclimation ○Des Marteaux, Lauren ^{1,2} ・Štětina, Tomáš ^{2,3} ・Košťál, Vladimír ² (¹ Osaka City University・ ² Biology Centre CAS・ ³ University of South Bohemia)
PG244	C/N比を用いたカブトムシ幼虫の腸内消化時間の測定 ○和田 典子 ¹ ・岩田 隆太郎 ¹ ・安齋 寛 ¹ (¹ 日本大学生物資源科学部)
PG245	カンキツ園における無人航空機散布の効果的条件の検討 (薬液濃度、被覆面積率とミカンハダニ防除効果の関係) ○増井 伸一 ¹ ・土田 裕大 ¹ ・村田 裕行 ¹ (¹ 静岡県農技研果樹セ)
PG246	被覆資材を用いたニラのネダニ類防除 ○八板 理 ¹ ・春山 直人 ¹ ・福田 充 ¹ (¹ 栃木県農業試験場)
PG247	ベトナム北部の稲作農家による殺虫剤散布方法の現状 ○松川 みずき ¹ ・Nguyen Hung ² ・Le Hieu ³ ・Bui Thanh ³ ・Nguyen Chung ² ・小堀 陽一 ¹ (¹ 国際農研・ ² 植物保護研究所・ ³ ナムディン省植物保護局)
PG248	札幌において約40年前と約30年前に採集されたハナバチ ○滝 久智 ¹ ・中村 祥子 ¹ (¹ 森林総合研究所)
PG249	原子力災害に伴う営農中断後の水田におけるアシナガグモ類の生息状況 ○松木 伸浩 ¹ ・吉岡 明良 ² ・田渕 研 ³ ・遠藤 わか菜 ¹ ・三田村 敏正 ¹ (¹ 福島農総セ・ ² 国環研・福島支部・ ³ 東北農研)
PG250	エゾオオマルハナバチの遺伝構造解析とトマトハウス内における活動個体数調査 ○奥山 永 ¹ ・清 拓哉 ² ・廣川 諭 ³ ・森 修二郎 ³ ・手塚 俊行 ³ ・高橋 純一 ¹ (¹ 京産大・生命・ ² 国立科学博物館・ ³ (株)アグリ総研)
PG251	野生訪花昆虫群集の作目間、年度間変動—ニホンナシ、リンゴ、カキの送粉者候補のモニタリングに向けて— ○中村 祥子 ¹ ・滝 久智 ¹ ・神山 光子 ² ・戸田 世嗣 ² ・三代 浩二 ³ ・村上 麻理亜 ³ ・中野 亮 ³ ・上地 奈美 ³ ・土田 聡 ³ ・古井 佑樹 ⁴ ・池田 隆政 ⁴ ・中田 健 ⁴ ・香川 清彦 ⁵ ・園田 昌司 ⁵ ・小沼 明弘 ⁶ ・前田 太郎 ⁷ ・池本 美都 ⁸ ・横井 智之 ⁸ ・舟山 健 ⁹ ・小松 美千代 ⁹ ・中村 傑 ¹⁰ ・吉田 昂樹 ¹⁰ ・降幡 駿介 ³ ・岸本 英成 ³ ・柳沼 勝彦 ³ ・新井 朋徳 ³ ・井上 広光 ³ ・澤村 信生 ¹¹ ・山本 隼佑 ¹¹ ・外山 晶敏 ³ (¹ 森林総研・ ² 熊本農研セ・果樹研・ ³ 農研機構・果樹茶・ ⁴ 鳥取園試・ ⁵ 宇都宮大・ ⁶ 農研機構・農環研・ ⁷ 農研機構・生物機能・ ⁸ 筑波大・保全生態・ ⁹ 秋田果樹試・ ¹⁰ 福島農総セ・果樹研・ ¹¹ 鳥根農技セ)
PG252	滋賀県、マキノ高原のエグリゴミムシダマシより分離された昆虫寄生性線虫 ○神崎 菜摘 ¹ ・濱口 京子 ¹ (¹ 森林総合研究所関西支所)
PG253	テンサイシストセンチュウのハウレンソウ品種などにおける増殖性 (予報) ○岡田 浩明 ¹ ・北林 聡 ² ・立石 靖 ¹ (¹ 農研機構 中央農業研究センター・ ² 長野県野菜花き試験場)
PG254	コロンビアネコブセンチュウ, ニセコロンビアネコブセンチュウ, およびニセネコブセンチュウの種同定と定量に有効なリアルタイムPCRプライマー 吉田 裕史 ¹ ・○岩堀 英晶 ² (¹ 京都大院・農学研究科・ ² 龍谷大学・農学部)